



2018年6月13日

各位

会社名 Oak キャピタル株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼CEO 竹井 博康
 (コード番号 3113 東証第二部)
 問合せ先 執行役員 IR・PR 室長 小玉 誠一
 (TEL. 03-5412-7700)

株式会社エアリア (東証 JQS 3758) に向けた成長支援投資に係る払込完了のお知らせ

当社は、株式会社エアリア (東証 JQS 3758) の成長支援を目的とした27億円のエクイティファイナンス引受を行い、本日、払込みが完了いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 引受総額27億円の概要

株式会社エアリア第29回新株予約権

- (1) 新株予約権の総数 : 17,454 個 (新株予約権 1 個につき 100 株)
- (2) 払込金額 : 34,558,920 円 (新株予約権 1 個につき 1,980 円)
- (3) 行使価額 : 1 株当たり 1,547 円
- (4) 行使予定総額 : 2,700,133,800 円 (目的となる株式数 1,745,400 株)
- (5) 行使期間 : 2018年6月13日から2020年6月12日まで

2. サイバード社を子会社化し女性向けゲーム市場でのNo1プレイヤーを目指す成長戦略

エアリア社が買収するサイバード社は、女性向けゲーム市場において「イケメンシリーズ」の長期シリーズ化により累計1,700万ダウンロード数を獲得し、強固なユーザー基盤を確立しております。また、ゲームコンテンツの配信だけでなくゲーム周辺事業として関連商品販売、イベント、音楽、舞台などを積極的に展開し、ゲーム収益分野を広げております。

3. サイバード社子会社化によるグループ業績拡大

エアリア社は、女性向けゲーム市場において競争優位性を持つサイバード社を連結子会社化し、コンテンツ創出、マーケティング、プロダクト開発において事業シナジーを発揮し、相互の会員資産を有効活用やリソース・ノウハウを相互補完し合いながら更なる収益力を拡大し、グループ成長を図ることを目指しています。

・エアリア社グループ：連結子会社24社・持分法適用関連会社1社で構成

・エアリア社業績

	売上高	経常利益
2017年12月期 (実績)	158 億円	27 億円
2018年12月期 (計画)	230 億円	40 億円

※2018年12月期数値は2018年2月15日公表値

・サイバード社業績

	売上高	経常利益
2018年3月期 (実績)	95.5 億円	1.9 億円

※ (EBITDAは6億円となっております。※EBITDA: 営業利益+減価償却費+のれん(償却額)

エアリア社の今期業績予想はサイバード社が連結子会社となり、サイバード社の売上高 約 50 億円、営業利益 約 2 億円 (2018年12月期第3四半期から) が増収増益となる見込みです。

4. Oakキャピタルの成長支援投資

当社は、上場企業が有価証券などを発行して行う資金調達をサポートし、事業の成長戦略に必要な事業資金やM&A資金などの財務戦略における支援や助言、ならびに事業戦略の構築支援やIR支援を実施するなど、投資先企業の価値向上に向けた成長への後押しを行っております。

この度のアエリア社によるエクイティファイナンスは、同社の経営基盤の更なる強化と企業価値および株主価値向上に繋がるものと考えており、本エクイティファイナンス引受業務を通じ、投資先企業を成長へ導くことが当社の使命であります。

(ご参考)

—アエリア社の成長戦略—

コンテンツ事業・ITサービス事業・アセットマネジメント事業を核として、M&Aにより獲得した事業資産を活かし成長市場を積極的に開拓する。

■コンテンツ事業の戦略

- ・人気タイトルをシリーズ化しユーザーの根強い支持を獲得する。
- ・アエリア社の代表的なゲームタイトル

「A3! (エースリー)」 「アイ★チュウ」

※リベル・エンタテインメント社 (アエリア 100%子会社) が提供する『A3!』は、500万ダウンロードを突破。



「A3! (エースリー)」

- ・サイバード社の代表的なゲームタイトル

「イケメンシリーズ」

※『イケメンシリーズ』累計1,700万ダウンロードを突破。



「イケメンシリーズ」

■周辺事業による拡大戦略

- ・ゲームを中心に、自社IPの商品展開、イベント、舞台化など、多様な楽しみ方を提供し収益機会の多様化を図る。